

北九州市感染症発生動向調査感染症週報

令和8年第21週(令和8年5月18日～令和8年5月24日)

<発生動向>

第21週は百日咳の報告が2件あり、累計23件、うち0歳は3例となりました。百日咳は特に生後6カ月未満の乳児で重症化しやすく、成人は軽症で済むことがありますが、乳児へ感染させることがあるため注意が必要です。職場や学校のみならず、家庭内でも咳エチケットを心がけましょう。

また、定点当たり報告数は、手足口病で3.38と前週より増加しました。手足口病は乳幼児に多い感染症で、口の痛みにより脱水を起こすことがあるため、こまめな水分補給が大切です。症状消失後も便中にウイルスが排出されることがあるため、症状がある人とのタオル共用を避ける、こまめに手を洗うなど感染対策を徹底しましょう。

■ 全数把握疾患報告

病名	北九州市		福岡県		全国(前週)	
	報告数	累積報告数	報告数	累積報告数	報告数	累積報告数
結核	5	66	16	303	254	5,208
梅毒	2	46	13	264	147	4,084
百日咳	2	23	5	126	133	2,862

■ 定点把握疾患報告数

病名	北九州市			福岡県		全国(前週)	
	報告数	定点当たり	定点当たり(前週)	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり
新型コロナウイルス感染症	5	0.22	0.13	44	0.36	1,395	0.37
インフルエンザ	1	0.04	0.17	7	0.06	527	0.14
急性呼吸器感染症	1,182	51.39	52.22	5,605	45.94	177,315	47.59
RSウイルス感染症	5	0.38	0.38	42	0.60	633	0.28
咽頭結膜熱	15	1.15	1.69	61	0.87	974	0.43
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	48	3.69	3.69	334	4.77	6,828	3.02
感染性胃腸炎	98	7.54	7.62	430	6.14	11,317	5.01
水痘	2	0.15	0.23	60	0.86	1,095	0.48
手足口病	44	3.38	1.77	264	3.77	1,477	0.65
伝染性紅斑	0	0.00	0.00	1	0.01	196	0.09
突発性発しん	3	0.23	0.23	29	0.41	823	0.36
ヘルパンギーナ	5	0.38	0.46	55	0.79	331	0.15
流行性耳下腺炎	0	0.00	0.00	2	0.03	84	0.04
急性出血性結膜炎	0	0.00	0.00	0	0.00	8	0.01
流行性角結膜炎	4	0.67	0.50	29	1.12	358	0.52
細菌性髄膜炎	0	0.00	0.00	0	0.00	10	0.02
無菌性髄膜炎	0	0.00	0.00	0	0.00	13	0.03
マイコプラズマ肺炎	0	0.00	0.00	2	0.13	75	0.16
クラミジア肺炎	0	0.00	0.00	0	0.00	7	0.01
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0.00	0.50	0	0.00	30	0.06

※データは速報値として公開するものであり、後日修正される場合があります。

※全国のデータについては、更新時期が北九州市および福岡県の翌週となるため、前週の情報を掲載しています。

○北九州市感染症情報ホームページ(<https://www.city.kitakyushu.lg.jp/ho-huku/18300149.html>)もご参照下さい。